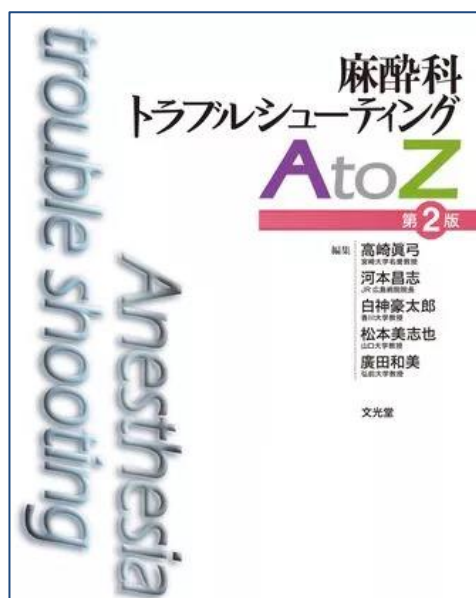


【書籍発刊】「麻酔科トラブルシューティングAtoZ第2版」(麻酔科学講座 廣田和美教授)が文光堂より発刊されました

読者対象は麻酔科専門医とし、臨床麻酔管理中に起きることが想定される様々なトラブルについての解決策を示しています。具体的には、患者の術前評価(麻酔管理上の問題点)患者への説明の仕方、麻酔薬の選択や術中・術後の緊急事態に備えて術前に何を準備し、術中・術後ではどのように対処するか等、280項目の疑問やトラブルの内容並びに解決法を掲載しています。本書を上手く利用して、周術期のトラブルシューティングをして頂きたいと思います。



麻酔科トラブルシューティングAtoZ第2

仕様：656 ページ／B5変型判
定価（本体 16,000 円＋税）

2022年 11月 9日発行

編集：高崎真弓（宮崎大学名誉教授）

河本昌志（JR広島病院院長）

白神豪太郎（香川大学教授）

松本美志也（山口大学教授）

廣田和美（弘前大学教授）

【目 次】

第1部 術前

- 第1章 呼吸器・気道
- 第2章 循環器
- 第3章 消化器・肝臓
- 第4章 泌尿器
- 第5章 血液・止血凝固系機能
- 第6章 内分泌機能
- 第7章 アレルギー・感染
- 第8章 皮膚・筋骨格系
- 第9章 中枢・末梢神経系
- 第10章 産婦人科
- 第11章 患者・家族の要望など
- 第12章 モニター・医療機器・安全管理

第2部 術中・術後

- 第1章 呼吸器・気道
- 第2章 循環器
- 第3章 消化器・肝臓
- 第4章 泌尿器
- 第5章 血液・止血凝固系機能
- 第6章 内分泌機能
- 第7章 アレルギー・感染
- 第8章 皮膚・筋骨格系
- 第9章 中枢・末梢神経系
- 第10章 患者・家族の要望など
- 第11章 モニター・医療機器・安全管理